



公正な事業慣行

基本方針

「持続可能な社会の発展」を共通の目的として、取組先と良好なパートナーシップを構築するとともに、事業活動を通じた社会的な責任を果たしてまいります。

長期目標

- （検討中）

重点取り組み

- 調達先CSRガイドラインの策定とサプライヤーさまへの協力要請によるCSR調達体制の構築と運用（人権・労働慣行・環境の側面も踏まえた体制構築と運用）

■ 公正で透明な取引のために

取組先の皆さまの良きパートナーとして、公正・透明な商取引と安定した信頼関係を築くため、2004年7月に「独占禁止法遵守プログラム」を制定、2010年には改訂を行いました。

これに基づき、法務室が営業部門と購買部を対象に勉強会を実施。さらに購買部では、購買調達に関わる外部セミナーなどにも参加し、知識の習得に努めています。

また、年1回、国内マダムグループの全部門で実施している考働規範教育では、調達活動や営業活動に関する各種指針などの読み合わせを行い、社員への浸透を図っています。

なお、マダムグループでは、2007年9月から、ヘルプラインシステムをマダムグループ各社のお取引先さまにもご利用いただけるよう対象拡大を行っています。詳しくは当社WEBサイトをご参照ください。



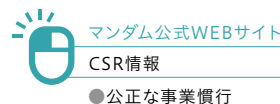
■ CSR調達体制の構築と運用

CSR調達体制の構築と運用を目指して

わたしたちは、CSR重要課題の一つとして、「CSR調達体制の構築と運用」を掲げ、「調達先CSRガイドライン」の策定とサプライヤーさまへの協力要請によるCSR調達体制の構築と運用に取り組んでいます。

グローバル化が急速に進む時代の変遷とともに、社会・環境課題は、ますます多様化し、複雑化しています。わたしたちは、現在、「調達活動指針」に基づいて考働を行っていますが、今後の新たな社会・環境課題の発生に対する予防やリスクの回避、「多様で幅広いステークホルダーからの期待や要請」に応え続けるためには、調達活動指針の継続的な改善や見直しなどによる運用の強化が必要です。

公正で透明な取引を徹底することはもちろんですが、今後もサプライヤーさまへの協力要請を行いながら、「人権」、「労働慣行」、「環境」などの課題の側面にも配慮したデューデリジェンスの実施など、持続可能なCSR調達体制の構築に努めてまいります。



■ マンダムグループ「調達先CSRガイドライン(第2版)」について

わたしたちは、「持続可能な調達」に取り組むため、2017年11月にマンダムグループ「調達先CSRガイドライン(第2版)」を発行し、サプライヤーの皆さまに対して、本ガイドラインへのご理解をお願いするとともに、グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパンが推奨する「CSR調達セルフ・アセスメント・ツール・セット」を活用したモニタリングを開始しました。

今後は、2次・3次や海外のサプライヤーさまにも本ガイドラインの共有をお願いするなど、サプライヤーの皆さまからのご理解とご協力をいただきながら協議を続け、サプライチェーンの透明化にむけて、段階的に取り組んでまいりたいと考えています。

■ マンダムグループ「調達先CSRガイドライン(第2版)」

マンダムグループは、お取引先さまを持続可能な発展にお役立ちするためのパートナーと考え、本ガイドライン(以下の内容)を遵守する調達先を支持しています。

<p>コーポレートガバナンス</p> <ol style="list-style-type: none">1. 事業活動に関わる法令・自主基準・国際条約の把握・遵守2. CSRに関わる企業方針・行動規範の策定と社内浸透の徹底3. コンプライアンス経営を実践するための内部統制システムの構築4. 事業継続計画(BCP)体制の構築 <p>人権</p> <ol style="list-style-type: none">1. 人権の尊重、人権侵害への加担の回避2. 多様性の尊重と差別の禁止3. 先住民の生活および地域社会の尊重4. あらゆるハラスメントの排除 <p>労働</p> <ol style="list-style-type: none">1. 国際的な労働原則(※)の認識と適用 ※世界人権宣言、ILO中核的労働基準、国連グローバル・コンパクト10原則、国連「ビジネスと人権に関する指導原則」、OECD「多国籍企業行動指針」など2. 人材育成やキャリアアップ等に関する従業員への平等な機会提供3. 安全で清潔な労働環境の提供と、従業員の健康管理4. 法令で定める最低賃金以上の賃金支払い・労働時間の適切な管理5. 強制労働の撤廃と非人道的な扱いの禁止、児童労働の実効的な廃止6. 操業する国や地域の宗教的な伝統や慣習の尊重7. 結社の自由と団体交渉の実効的な承認の支持	<p>環境</p> <ol style="list-style-type: none">1. 環境経営推進体制の構築と、目標設定による継続的改善の実施2. 省資源・温室効果ガス削減・汚染防止・生物多様性保全の実施3. 化学物質・廃棄物処理の適切な管理 <p>公正な事業慣行</p> <ol style="list-style-type: none">1. 公正・透明・自由な商取引と契約条項の尊重2. 財産権の尊重と侵害の防止3. 反社会勢力・組織に対する関与の明確な排除4. 強要と贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗の防止5. 社外からの苦情や相談窓口の設置 <p>品質・安全性</p> <ol style="list-style-type: none">1. 製品・サービスの品質・安全を確保する管理体制の構築2. 製品・サービスの品質・安全を担保する適正な情報提供3. 持続可能な発展に貢献できる製品・サービスの提供 <p>情報セキュリティ</p> <ol style="list-style-type: none">1. 情報セキュリティ対策による機密情報(個人情報を含む)の厳正な管理 <p>サプライチェーン</p> <ol style="list-style-type: none">1. マンダムグループとお取引に関係する、貴社のサプライチェーン上流企業や協力企業にも、本ガイドラインの遵守を要請していただきますようお願いいたします。なお、貴社に本ガイドラインと同様のガイドラインがあり、すでに調達先に対して遵守を要請されている場合は不要です。 <p>地域社会との共生</p> <ol style="list-style-type: none">1. 地域社会との連携による良好な関係の構築2. 周辺地域からの苦情に対する的確な対応3. 事業活動を通じたコミュニティ支援
---	--

本ガイドラインの改訂について

本ガイドラインは、社内外の動向変化により適宜見直します。改訂内容はマンダムWEBサイトで公開し、改訂内容においても同意や遵守状況を確認させていただきます。

遵守状況の確認について

調達先の皆さまへのアンケート「CSR調達セルフ・アセスメント質問表」については、グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパンが「持続可能な世界実現のためのお役立ちシリーズ」の第9弾として発行している「CSR調達セルフ・アセスメント・ツール・セット」を利用しています。詳しくは、以下をご参照ください。



外部サイト

グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパンWEBサイト

● 持続可能な世界実現のためのお役立ちシリーズ第9弾
CSR調達セルフ・アセスメント・ツール・セット